

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		教職員研修・各種部会等参画事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	3	教育の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	9	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名	佐々木 祥吾
	業務分野	32	指導力の向上		所属班	学務指導班	(内線)	5328
予算科目		会計一般	款10	項1	目3	事業連番10704 他	法令根拠	なし
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	教育関係の各種部会に参加し、情報交換や研修会を通して教員としての質の向上を図る。また、熊本北合志警察署との連絡協議会に参加し、情報交換や研修会を通して学校における生徒指導を効果的に行う。 令和4年度より郡市学校教職員各種事業団体参画事業(事業番号10709)と統合。
【業務の流れ】	会議等への参加(校長会・教頭会・事務担当者会・養護部会・司書部会・県小、中学校教育研究会・熊本北合志警察連絡協議会、学校保健会)、負担金支払い事務
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

教育関係の各種部会に参加し、情報交換や研修会を通して教員としての質の向上を図った。
【基準に達しなかった理由】教育論文審査員数の見直しに伴い報償費が減額となったため。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

教育関係の各種部会や研修に参加し、情報交換や研修会を通して教員としての質の向上を図る。

③予算の主な増減の理由

教育論文審査員数を見直し、7名から3名にしたことによる報償費の減

成果指標

ア 担当教職員の研修会等への出席率

(単位)

データ取得方法

→イウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	2,397	2,424	2,755	2,587	2,643	2,654	2,665
	(A) 事業費計	千円	2,397	2,424	2,755	2,587	2,643	2,654	2,665

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

各部会等の負担金について、円滑な支払い処理を行うことで部会運営に助力し、教職員の資質向上に繋がった。
各種部会主催の研究会に参加し、市内及び管内等の学校間での情報共有を図ることで、研究課題・問題点等について理解を深めることができた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)